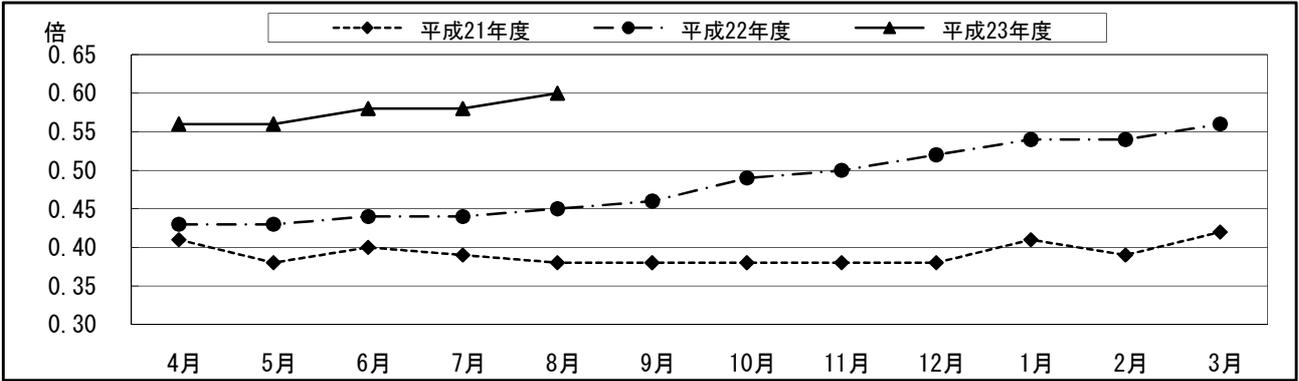


有効求人倍率の推移（季節調整値）



職業紹介主要指標

項 目		23年 8月	23年 7月	前月比 (差)	22年 8月	前年同月比 (差)	
全数 (パートを含む)	1. 新規求職申込件数	7,522	6,301	19.4	7,249	3.8	
	2. 月間有効求職者数	29,096	29,113	▲ 0.1	29,787	▲ 2.3	
	3. 新規求人数	6,449	6,543	▲ 1.4	5,599	15.2	
	4. 月間有効求人数	16,536	15,389	7.5	12,739	29.8	
	5. 紹介件数	11,799	10,925	8.0	12,562	▲ 6.1	
	6. 就職件数	2,741	2,418	13.4	2,479	10.6	
	7. 充足数	2,682	2,304	16.4	2,360	13.6	
	8. 有効求人倍率(倍)	季調値	0.60	0.58	0.02	0.45	0.15
		原数値	0.57	0.53	0.04	0.43	0.14
	9. 就職率 (%)		36.4	38.4	▲ 2.0	34.2	2.2
10. 充足率 (%)		41.6	35.2	6.4	42.2	▲ 0.6	
中高年 (パートを含む)	11. 新規求職申込件数	2,667	2,325	14.7	2,468	8.1	
	12. 月間有効求職者数	12,154	12,210	▲ 0.5	12,208	▲ 0.4	
	13. 紹介件数	4,183	4,033	3.7	4,440	▲ 5.8	
	14. 就職件数	954	800	19.3	799	19.4	
	15. 就職率 (%)		35.8	34.4	1.4	32.4	3.4
雇用 保険	16. 適用事業所数	19,713	19,686	0.1	19,544	0.9	
	17. 被保険者数	272,615	272,618	▲ 0.0	268,612	1.5	
	18. 離職票提出件数	2,023	1,785	13.3	1,952	3.6	
	19. 受給資格決定件数	1,802	1,553	16.0	1,716	5.0	
	20. 受給者実人員(所定内)	8,228	7,789	5.6	8,478	▲ 2.9	
	21. 総支給金額(千円)	985,903	825,751	19.4	1,007,501	▲ 2.1	

8月の雇用の動き

求職者1人当たりの有効求人数を示す平成23年8月の【有効求人倍率】(季節調整値)は、前月を0.02ポイント上回り0.60倍となった。

【有効求人】は、(季節調整値)前月比で3.0%増、前年同月比で29.8%増(18か月連続)、

【有効求職】は、(季節調整値)前月比で0.8%増、前年同月比で2.3%減、

【新規求人】は、前年同月比で15.2%増(18か月連続)、【新規求職】は同 3.8%増となった。

【新規求人数】は、一般 13.4%(512人)増、パート 19.0%(338人)増、全体で 15.2%(850人)増となった。

産業別にみると、建設業が6.3%(22人)増で7か月連続、情報通信業14.9%(18人)、卸売業、小売業は13.3%(123人)増で20か月連続、宿泊業、飲食サービス業は33.6%(122人)増で14か月連続、生活関連サービス業、娯楽業は52.3%(92人)増で10か月連続、医療、福祉は37.5%(439人)増で15か月連続の増加となった。製造業は23.8%(237人)減で前月に引き続き減少した。

【新規求職者数】は、一般2.8%(148人)増、パート6.3%(125人)増、全体で3.8%(273人)増となった。

“パートを除く常用求職者”を求職時の態様別にみると、無業者は24.9%(123人)増と30か月連続の増加、在職者は3.1%(37人)増で増加に転じた。自己都合離職者は2.9%(60人)増加となった。事業主都合離職者は8.2%(107人)減で21か月連続の減少となった。

また、常用求職者を職業別にみると、「専門的・技術的職業」が7.0%(75人)増、「管理的職業」が27.3%(3人)減、「事務的職業」が8.3%(133人)増、「販売の職業」15.9%(148人)減、「サービスの職業」10.4%(3人)増、「保安の職業」が14.8%(4人)増、「農林漁業」が8.5%(9人)減、「運輸・通信の職業」が21.1%(57人)減、「生産工程・労務の職業」が14.4%(244人)減少となった。

“パートを除く常用求職者”を10歳刻みの年齢階層(6区分)にみると、全ての階層で増加した。65歳以上21.2%(14人)増、45～54歳で6.0%(50人)増、25歳～34歳で3.1%(48人)増等で全体では2.8%(149人)増加した。

【職業紹介状況】は、紹介件数が6.1%減の11,799件となり、就職件数は10.6%増の2,741件となった。

うち、パートの紹介件数は15.3%減の2,876件となり、就職件数は8.6%減の775件となった。

就職率(対新規求職者)は、2.2ポイント上回って36.4%となった。

本県の労働市場は、有効求人倍率(季節調整値)が0.60倍で前月を0.02ポイント上回った。これは有効求人数、有効求職者数がともに季調値前月比増加したが、有効求人数の増加が上回ったためである。前年同月差では0.15ポイント上昇し18か月連続の上昇となった。

新規求職については、前年同月比3.8%増となった。事業主都合離職者は依然減少しており、在職者からの求職者は増加に転じた、無業者からの求職者も依然増加している。一方、新規求人は、前年同月比で「製造業」、「金融業、保険業」、「不動産業、物品賃貸業」の3産業で減少したが他の産業は増加している。求人に占める割合の大きい「卸売業、小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「医療、福祉」等が前月に引き続き増加に寄与し、全体では15.2%増で18か月連続の増加となった。今後については、全国の雇用情勢は依然として厳しい状況にあり、東日本大震災の影響や円高等景気下振れリスクがあることから、本県経済の動き、求人・求職の動向を注視する必要がある。

○非正規労働者の雇止め等状況(30人以上離職予定)については、当月は該当が無かった。